

日本赤十字豊田看護大学大学院
看護学研究科看護学専攻（修士課程）

令和5年度（2023年度）

学生募集要項

日本赤十字豊田看護大学大学院

目 次

	〔頁〕
I 目的	1
II アドミッションポリシー	1
III コース・専門分野の概要	1
IV 研究指導担当教員の選択と事前面談	2
V 入学試験	3
1 募集人数	3
2 出願期間および入学試験日程・試験会場	3
3 入学試験種別選抜方法・試験時間	3
VI 出願手続き	4
1 出願手続き	4
2 出願資格	5
3 入学検定料	7
4 出願書類の送付	8
5 その他	8
VII 入学試験当日の注意事項	9
VIII 合格発表	9
IX 入学手続き	9
1 入学手続き期間	9
2 納付金	9
X その他	11
1 個人情報の取り扱いについて	11
2 個人成績の開示	11

I 目的

本大学院は、建学の精神である赤十字の理想とする人道的任務の達成を図るため、看護に関する学術の中心として、広く看護の実践と教育・研究に関する理論と専門技術を教授研究し、深い学識及び卓越した感性と人間性を備えた高度な看護専門職の育成を図り、看護学の発展とともに世界の人々の健康と福祉の向上と豊かな生活の創造に寄与することを目的とする。

II アドミッションポリシー

看護学研究科看護学専攻（修士課程）では、このような人を求めています。

1. 本学の建学の精神に共感できる人
2. 専門分野における基礎知識を有している人
3. 科学論文を理解するための基礎的な英語力を有している人
4. 論文作成の基盤となる文章の読解力と論述力を有している人
5. 基礎的な看護実践能力を有している人
6. 将来的に看護研究者・実践者として貢献する意志のある人

III コース・専門分野の概要

1. 研究・教育者コース

分野・領域での専門性を高め、研究者・教育者として看護学の発展に寄与できる能力の育成を目指すコースです。3 分野 9 領域を設定しています。

分野	領域
基盤育成看護学	看護管理学
	看護教育・技術学
ケア創生看護学	成人看護学
	母性看護学
	小児看護学
地域共生看護学	老年・在宅看護学
	精神看護学
	地域看護学
	災害看護学

2. 専門看護師（Certified Nurse Specialist：CNS）コース

日本看護系大学協議会の認可を受けた高度実践看護師教育課程であり、専門看護師を目指すコースです。ケア創生看護学分野の小児看護学領域、地域共生看護学分野の精神看護学領域に設定しています。各領域の講義・演習・実習科目により卓越した実践能力を育成し、「課題研究」で看護実践上の課題を解決するための研究能力を育成します。本コース修了後、専門看護師認定審査に合格することで、専門看護師の資格を得ることができます。

3. 認定看護管理者コース

卓越した見識と管理能力をもった認定看護管理者を目指すコースです。基盤育成看護学分野の看護管理学領域に設定しています。講義・演習・実習科目により卓越した管理能力を育成し、「課題研究」で看護管理上の課題を解決するための研究能力を育成します。看護師長以上の看護管理者経験が3年以上あれば、本コース修了後、認定看護管理者認定審査に合格することで「認定看護管理者」の資格を得ることができます。

Ⅳ 研究指導担当教員の選択と事前面談

出願を希望する方は、あらかじめ志望する分野・領域の研究指導教員と面談し、入学後の履修、研究について相談を行ってください。

※ 6 月 11 日（土）、11 月 5 日（土）に本学にて説明会を開催しますので、ぜひご参加ください。

研究指導担当教員一覧

分野	領域	研究指導教員 連絡先 Tel E-mail	研究指導内容
基盤育成看護学	看護管理学	松浦 正子 0565-41-6509 m-matsuura@rctoyota.ac.jp	看護管理独自の理論や知識をミクロ・マクロの視点から探求し、現場の課題や政策に関する課題についての研究指導を行う。
	看護教育・技術学	山田 聡子 0565-41-6149 s-yamada@rctoyota.ac.jp	看護基礎教育および継続教育や人材育成に関する課題と、看護技術に関する課題の研究指導を行う。また、看護倫理に関する課題の研究指導も行う。
ケア創生看護学	成人看護学	東野 督子 0565-36-5285 tokuko@rctoyota.ac.jp	急性期状況にある成人患者の回復過程における援助や感染予防に関連する課題の研究指導を行う。
	母性看護学	野口 眞弓 0565-36-5170 noguchi@rctoyota.ac.jp	主に統計学的手法を用いて、母性看護学領域の研究課題、特に周産期に関する課題の研究指導を行う。
	小児看護学	大西 文子 0565-41-6424 fonishi@rctoyota.ac.jp	小児看護学領域における看護実践や療養環境および看護教育等における課題に関する研究指導を行う。
		岡田 摩理 0565-36-5111 m-okada@rctoyota.ac.jp	主として質的研究の手法を用いて、心身に障がいをもつ子どもの看護や小児看護学教育における課題に関する研究指導を行う。
地域共生看護学	老年・在宅看護学	百瀬 由美子 0565-36-5111 y-momose@rctoyota.ac.jp	介護予防、認知症高齢者ケア、家族介護者支援、老年・在宅看護学領域における倫理的課題に関する研究指導を行う。
		小林 尚司 0565-41-6508 namimo@rctoyota.ac.jp	老年・在宅看護領域における研究課題、特に生活および療養の場における看護に関する課題について、研究指導を行う。
	地域看護学	長谷川 喜代美 0565-41-6006 k-hasegawa@rctoyota.ac.jp	地域看護領域、特に行政分野の保健師の活動に関する課題について研究指導を行う。
		森田 一三 0565-36-5111 i-morita@rctoyota.ac.jp	地域看護学領域、特に行政機関、地域住民による地域保健活動に関する課題について研究指導を行う。また、口腔の健康と全身の健康の関連に関する課題についても研究指導を行う。
	災害看護学	小林 洋子 0565-42-2124 y-kobayashi@rctoyota.ac.jp	災害過程における救援や生活支援など災害にかかわる看護活動に関する課題について研究指導を行う。

V 入学試験

1. 募集人数

10 名（推薦若干名を含む）

2. 出願期間および入学試験日程・試験会場

（1）入学試験日程

出願期間		試験日	合格発表日
第 1 回	令和 4 年 7 月 25 日（月） ～8 月 18 日（木）（必着）	9 月 3 日（土）	9 月 9 日（金）
第 2 回	令和 5 年 1 月 19 日（木） ～2 月 2 日（木）（必着）	2 月 18 日（土）	2 月 27 日（月）

※新型コロナウイルス感染症の今後の感染状況により、変更になる場合があります。
変更になる場合は、本学ホームページでお知らせします。

（2）試験会場

日本赤十字豊田看護大学

〒471-8565 愛知県豊田市白山町七曲 12 番 33

TEL：0565-36-5111（代表）

0565-36-5228（企画・地域交流課直通）

3. 入学試験種別選抜方法・試験時間

（1）一般入学試験

試験科目は、外国語（英語）・専門科目（小論文）および面接です。

試験科目	試験時間
外国語（英語） ※辞書（電子辞書不可）1 冊のみ持込可	9：30～10：30
専門科目（小論文）	11：00～12：30
面 接	13：30～

（2）推薦入学試験

試験科目のうち外国語（英語）が免除されます。

下記のいずれかに該当する方が対象です。

- ・学校法人日本赤十字学園が設置する大学を卒業した方
- ・赤十字施設に勤務しており、かつ看護部長等からの推薦のある方

（3）学内進学

本学在学学生で出願条件を満たしている方が対象です。

「学内進学」の募集要項は別で配付します。

詳細については、企画・地域交流課までお問い合わせください。

VI 出願手続き

1. 出願手続き

次の書類をまとめて、本学所定の【出願用封筒宛名シート】を市販の角 2 号封筒の表面に貼付し、必要書類を封入して「簡易書留・速達」で郵送してください。（窓口での受付は行いません。）

本学所定の用紙(以下の1～6)は、本学ホームページからダウンロードしてください。

出願書類等	摘 要
1 入 学 願 書	・本学所定の用紙に記入してください。 ・カラー写真 3 枚(出願日前3ヶ月以内に撮影した縦 4cm×横 3cm 上半身、正面、脱帽のもの)を入学願書、受験票、写真票に貼付してください。
2 履 歴 書	・本学所定の用紙に記入してください。 ・履歴書欄が不足する場合は、所定の用紙で 2 枚目を追加してください。
3 受 験 票 写 真 票 入学検定料納入票	・入学検定料の振込が完了したことがわかる明細書等の写し、振込完了画面等を貼付欄に貼付してください。枠に入らない場合は、A4用紙に貼付して出願書類とともに提出してください。なお、原本は控えとして各自保管してください(提出する明細情報に振込依頼人の引落口座番号が含まれる場合、当該情報は判別できないように消しても差し支えありません)。
4 志 望 理 由 書	・本学所定の用紙に記入してください(800 字以内)。
5 推 薦 書	・赤十字施設に勤務しており、推薦入学試験を志願する者は、指定の推薦書を提出してください。
6 受験票返信用封筒	・本学所定の【受験票返信用封筒宛名シート】を市販の長 3 号封筒の表面に貼付し、354 円分の郵便切手(速達料を含む)を貼付し、<u>送り先(郵便番号、住所(マンション名等も含む))および氏名</u>を記入してください。
7 証 明 書	(1) 大学の卒業証明書(または卒業見込み証明書)および成績証明書 (2) 「出願資格」の②による出願者(5 頁)は、次の証明書 ① 既に学位授与機構により学位を授与された方は、学位授与証明書ならびに学位授与の対象となった専攻に係る授業科目の単位認定を行った機関の単位習得証明書 ② 既に学位授与機構に認定修了を申請している方は、学位授与申請受理証明書ならびに学位授与の対象となる専攻に係る授業科目の単位認定を行った機関の単位修得証明書 ③ 10 月に学位授与機構に認定修了を申請している方は、学位授与の対象となる専攻に係る授業科目の単位認定を行う機関の修了証明書および成績証明書 (3) 外国において学校教育における 16 年の課程を修了した方は、修了証明書および成績証明書 (4) 「出願資格」の⑦および⑧による出願者(5 頁)は、最終教育機関の卒業証明書(または卒業見込み証明書)および成績証明書 (5) 「出願資格」の⑩による出願者(5 頁)は、出願資格認定書の写し ※ 各証明書は、発行者が厳封したものとしてください。

2. 出願資格

(1) 修士課程出願資格（次の各号のいずれかに該当する者）

- ① 大学を卒業した者及び令和 5 年 3 月卒業見込みの者
- ② 学校教育法（昭和 22 年法律第 26 号）第 104 条第 7 項の規定により学士の学位を授与された者及び令和 5 年 3 月までに授与される見込みの者
- ③ 外国において学校教育における 16 年の課程を修了した者及び令和 5 年 3 月までに修了見込みの者
- ④ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者及び令和 5 年 3 月までに修了見込みの者
- ⑤ 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和 5 年 3 月までに修了見込みの者
- ⑥ 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が 3 年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び令和 5 年 3 月までに修了見込みの者
- ⑦ 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が別に定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和 5 年 3 月までに修了見込みの者
- ⑧ 文部科学大臣の指定した者（昭和 28 年文部省告示第 5 号）
- ⑨ 学校教育法第 102 条第 2 項の規定により大学院に入学した者であって、当該者をその後に入学者とする本大学院において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者
- ⑩ 大学に 3 年以上在学し、又は外国において学校教育における 15 年の課程若しくは我が国において外国の大学の課程（その修了者が学校教育における 15 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が指定する当該課程を修了し、本大学院において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者及び令和 5 年 3 月までに修了見込みの者
- ⑪ 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22 歳に達した者

※ 専門看護師（CNS）コースを希望する方は、本学大学院の出願資格①から⑪のいずれかに該当し、当該 CNS 分野において 3 年以上の実務経験を有することが要件です。

(2) 出願資格認定審査

「出願資格基準」の⑪により出願を希望する方は、申請期間内に「出願資格認定申請」を行ってください。

本学大学院の個別の出願資格審査では、次のいずれかに該当することを要件として審査します。

- ・日本国の看護師免許を有し看護師として実務経験が3年以上ある者で、看護系短期大学(3年課程または2年課程)、看護専門学校(3年課程)または高等学校看護師養成課程専攻科を卒業した者
- ・日本国の保健師若しくは助産師の資格を有し実務経験が3年以上ある者、または日本看護協会に認定看護師として登録されている者

① 申請書類

以下の本学大学院所定の用紙に、必要事項を記入してください。

- ・「出願資格認定申請書」(本学ホームページからダウンロード)
- ・「免許証の写し」
- ・「在職証明書」(本学ホームページからダウンロード)

② 申請期間

第1回一般および推薦入学試験：令和4年7月11日(月)～7月28日(木)

第2回一般および推薦入学試験：令和5年1月4日(水)～1月19日(木)

(締切り当日の消印有効)

③ 申請手続き

「簡易書留・速達」郵便で本学企画・地域交流課へ送付してください。

〒471-8565 愛知県豊田市白山町七曲12番33

日本赤十字豊田看護大学 企画・地域交流課

※封筒下部に「出願資格認定申請書在中」と朱書きしてください。

④ 審査方法

提出された書類により審査します。場合によっては面接を行うこともあります。

⑤ 審査の結果通知

審査の結果は、下記の日程までに書面で通知します。出願資格有りとは認定された方は、「出願手続き」(4頁)により出願してください。

第1回一般および推薦入学試験：令和4年8月1日(月)

第2回一般および推薦入学試験：令和5年1月23日(月)

